

三鷹・星と宇宙の日は、国立天文台、アストロバイオロジーセンター、東京大学天文学教育研究センター、総合研究大学院大学天文学専攻の特別公開です。  
三鷹キャンパスの豊かな自然の中で、楽しい一日をお過ごしください。

主催

自然科学研究機構 国立天文台  
自然科学研究機構 アストロバイオロジーセンター  
東京大学大学院理学系研究科附属 天文学教育研究センター  
総合研究大学院大学物理科学研究科 天文学専攻

後援

公益社団法人 日本天文学会  
公益財団法人 天文学振興財団

協力

東京大学消費生活協同組合天文台支所  
大沢地区住民協議会  
三鷹市星と森と絵本の家  
ホニャブラン株式会社

三鷹・星と宇宙の日

2017

10月13日(金)

14:00~19:00

(天文台への入場は18:00まで)

メインテーマ

冷たい宇宙・熱い宇宙

The Universe, Hot and Cold.

プレ公開

ミニ講演会

### 東京大学天文学教育研究センター

16:15~17:00

会場：UT 東京大学天文学教育研究センター 1階

熱い宇宙の代表格：ブラックホールを探せ

山口 正輝 (東京大学天文学教育研究センター・特任研究員)



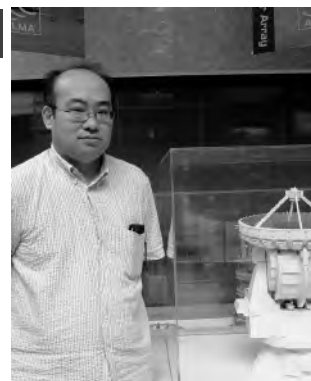
### 国立天文台

17:30~18:10

会場：W1 すばる棟 1階 大セミナー室

どうやって星の温度を測ろうか？

下条 圭美 (国立天文台 助教)



休憩

(屋内の休憩スペース)

C2

中央棟 ロビー休憩スペース 14時~19時 (飲食可)

S3

休憩室 10時~17時 (飲食可)

三鷹市星と森と絵本の家に授乳スペースがあります (おむつ交換も可)。  
このほかにもおむつ交換が可能なトイレがあります (中央棟、ALMA棟、4D2Uドームシアターなど)

おみやげ

コスモス会館購買、グラウンド脇にて、グッズや書籍などを販売しています。

ネットワーク

無料 Wi-Fi をご利用いただけます。(利用方法については、各所に掲示しています)

怪我をしたり、調子が悪い時には、職員までお知らせください。

地震等、災害発生時の緊急避難場所は、グラウンドです。職員の指示にしたがって、落ち着いて避難してください。

お願い

※出入口は、国立天文台正門一カ所のみです。

三鷹市星と森と絵本の家にお越しの方も、正門からご入場ください。

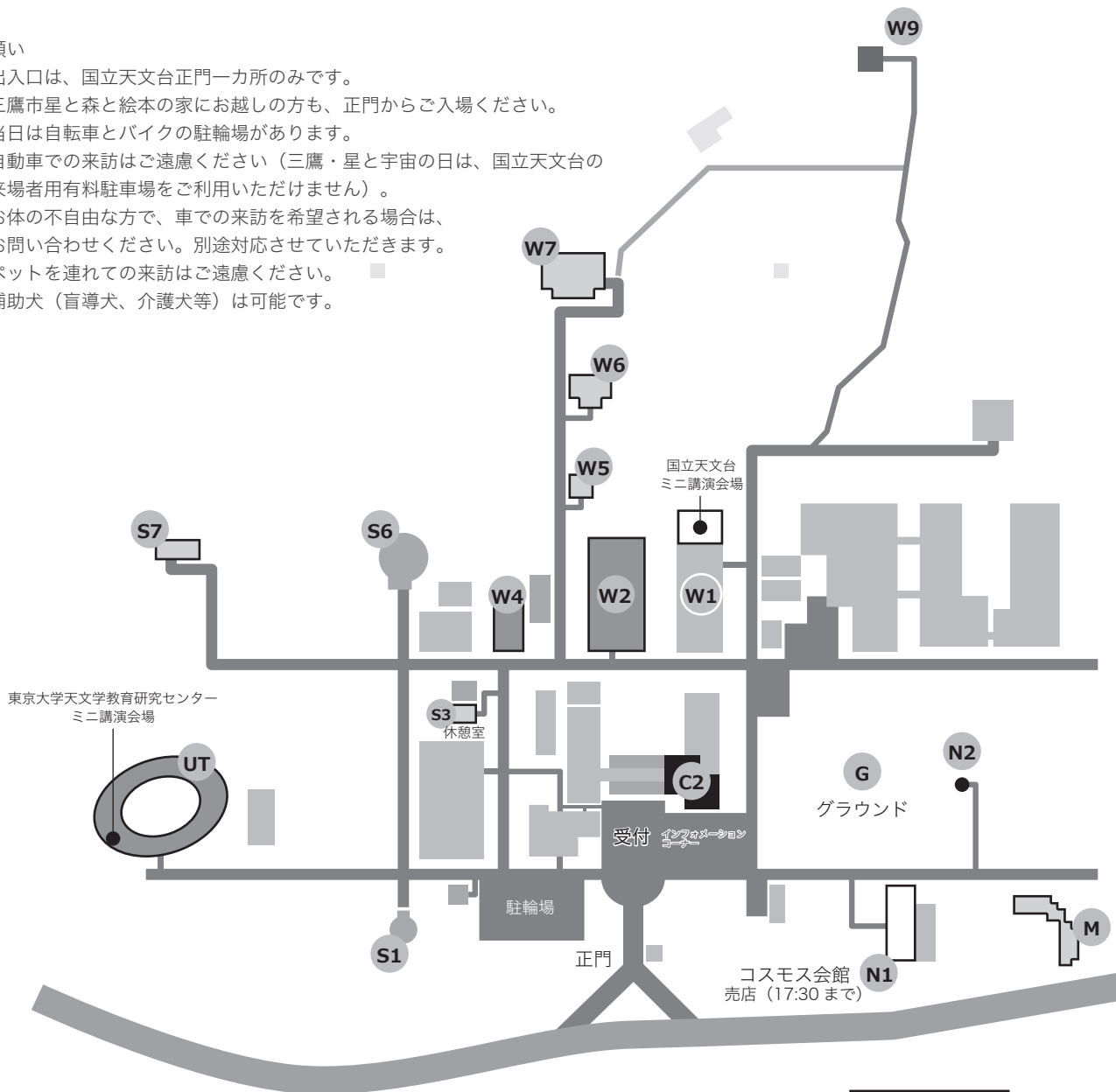
※当日は自転車とバイクの駐輪場があります。

自動車での来訪はご遠慮ください（三鷹・星と宇宙の日は、国立天文台の来場者用有料駐車場をご利用いただけません）。

※お体の不自由な方で、車での来訪を希望される場合は、お問い合わせください。別途対応させていただきます。

※ペットを連れての来訪はご遠慮ください。

補助犬（盲導犬、介護犬等）は可能です。



### 16時終了

研究施設の公開、研究紹介や組織紹介など、本日のみの企画が開催されています。

**W9** 太陽フレア望遠鏡

### 17時終了

研究施設の公開、研究紹介や組織紹介など、本日のみの企画が開催されています。

**W2** ALMA棟

**W4** 展示室

**UT** 東京大学  
天文学教育研究センター

### 17時終了

毎日見学（利用）できる施設ですが、本日のみ説明員がいたり、特別な企画を開催しています。

**S1** 第一赤道儀室

**S7** 太陽塔望遠鏡

### 17時終了

毎日見学（利用）できる施設です。ご自由にご見学ください（説明員はいません）。

**W5** 子午儀資料館（音声ガイドあり）

**W6** ゴーチェ子午環室（音声ガイドあり）

**W7** 天文機器資料館（音声ガイドあり）

スマートフォンをお持ちの方は、上記3施設で音声ガイドをご利用いただけます。

**S6** 天文台歴史館

**S3** 休憩室

**M** 三鷹市  
星と森と絵本の家

### 19時終了

研究施設の公開、研究紹介など、本日のみの企画が開催されています。グラウンド、50センチ望遠鏡では観望会が開催されます（雨天中止）

**C2** 中央棟

**N2** 50センチ公開望遠鏡

**G** グラウンド

インフォメーションコーナー、休憩室あり。  
研究者への質問コーナーあり（15:00～19:00）。  
みたか太陽系ウォークの彗星スタンプがやってきます（14:00～19:00、設置場所：インフォメーションコーナー）。  
企画によっては、見学に時間がかかるものがあります。建物、場所への入場は、原則として終了の30分前までとさせていただきます。

SNSをご利用ください

instagram [https://www.instagram.com/naoj\\_mtk/](https://www.instagram.com/naoj_mtk/)

三鷹・星と宇宙の日をInstagramで紹介していきます。

【フォトレポートに参加しよう】  
三鷹・星と宇宙の日に参加して、ハッシュタグ#naojdayをつけてInstagramに投稿したら、ハッシュタグを背中に貼ったはっぴを着たスタッフに声をかけてください。記念品をプレゼントします！



Twitter [https://twitter.com/naoj\\_mtk](https://twitter.com/naoj_mtk)

三鷹・星と宇宙の日の情報をTwitterで発信しています。  
講演会のスケジュールや各企画の情報を発信しています。

冷たい、熱い、という温度の違いは、電磁波の波長の違いにも対応しています。  
企画や講演が、冷たい宇宙、熱い宇宙、どれについてのものなのか、アイコンで示しています。

波長：短い（熱い）



波長：長い（冷たい）

### 14時～16時（場所への入場は15時30分まで）

整理券が必要

子どもでも楽しめます

**W9** 太陽フレア望遠鏡

太陽を観る宇宙の眼と地上の眼「地」会場（雨天中止）

太陽観測科学プロジェクト  
<http://solarwww.mtk.nao.ac.jp/jp/ssobs.html>

100年にわたる国立天文台の望遠鏡による観測と、ひので衛星をはじめとする宇宙からの観測により、太陽の活動現象の謎に迫るわたしたちの研究をご紹介します。



施設公開

パネル展示

実物展示

映像上映

記念写真

### 14時～17時（建物への入場は16時30分まで）

整理券が必要

子どもでも楽しめます

**W2** ALMA棟

アルマで見る冷たい宇宙

チリ観測所  
<https://alma-telescope.jp/>

星や惑星の材料になる冷たいちりやガスが放つ小さな電波をとらえるアルマ望遠鏡をご紹介します。



パネル展示

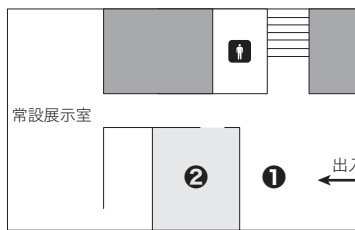
実物・模型展示

映像上映

**W4** 展示室

①口径30メートル超大型望遠鏡TMT

TMT推進室  
<http://tmt.nao.ac.jp>



国際協力で建設が進んでいるTMT（30メートル望遠鏡）の模型と、30メートルの主鏡を構成する分割鏡を展示します。



模型展示

映像上映

パネル展示

TMT主鏡を完成させよう

②みんなの天文学

天文学で世界とつながったり、天文現象を観察して報告したり、観測データを使ってみたり。あなたも天文学に参加してみませんか。

パネル展示

映像上映

天文情報センター  
<http://prc.nao.ac.jp/prc/>

### 14時～17時（建物への入場は16時30分まで）

毎日見学(利用)できる施設ですが、本日のみ説明員がいたり、特別な企画を開催しています。

整理券が必要

子どもでも楽しめます

**S1** 第一赤道儀室

太陽黒点をみよう（太陽観察は15:00まで/雨天中止）

第一赤道儀室の20センチ屈折望遠鏡を使い、太陽黒点を観察します。  
15:00～17:00および、雨天曇天時は望遠鏡の見学のみとなります。説明員はいません。

施設公開

パネル展示

実物・模型展示

実演

**S6** 天文台歴史館

(2階) 口径65センチメートル屈折望遠鏡の公開（自由見学）

屈折望遠鏡としては日本最大口径を誇る望遠鏡を公開しています。説明員は、いません

施設公開

実物・模型展示

(1階) 貴重書展示：長久保赤水の業績【生誕300年】

天文情報センター  
<http://library.nao.ac.jp/kichou/open/index.html>

江戸時代中期の地理学者、漢学者である長久保赤水の業績について天文台所蔵の貴重書（三鷹・星と宇宙の日、当日のみ実物）で紹介いたします。

実物展示

## 14時～17時 (建物への入場は16時30分まで)

毎日見学 (利用) できる施設です。ご自由にご見学ください (説明員はいません)。

<b>W5</b> 子午儀資料館	1925年に建設された観測室です。室内のレプソルド子午儀は、国の重要文化財に指定されています。	スマートフォンをお持ちの方は、音声ガイドをご利用いただけます。二次元バーコード読み取りアプリを起動して、各建物につけられている二次元バーコードを読み取ってご利用ください。(下の二次元バーコードを読み取ってもご利用いただけます。)
<b>W6</b> ゴーチェ子午環室	1924年に建設された観測室です。室内のゴーチェ子午環は、長期にわたって眼視による月・惑星・恒星の位置観測を行っていました。	
<b>W5</b> 天文機器資料館	天体の精密位置観測に使っていた自動光電子午の観測室を天文機器資料館として公開しています。歴史的な観測装置を収蔵しています。	
<b>S3</b> 休憩室	屋内で休憩していただけるスペースです。天文台職員・小栗順子の美しい切り絵を展示しています。(天体現象に関する切り絵、「冷たい宇宙・熱い宇宙」などをモチーフにした創作切り絵など)	
<b>S7</b> 太陽塔望遠鏡	内部が公開されます。	
<b>M</b> 三鷹市星と森と絵本の家	<b>通常開館</b>	三鷹市星と森と絵本の家 <a href="http://www.city.mitaka.tokyo.jp/ehon/index.html">http://www.city.mitaka.tokyo.jp/ehon/index.html</a>
絵本の家では見る・知る・感じる 絵本展 「もののもと ぼく・わたしのできるまで」を開催中。		



## 14時～19時

整理券が必要  子どもでも楽しめます

<b>C2</b> 中央棟 	<b>①星の距離をはかるう</b> JASMINE検討室 <a href="http://www.jasmine-galaxy.org/index-ja.html">http://www.jasmine-galaxy.org/index-ja.html</a> 日本の赤外線探査による位置天文衛星計画JASMINE (ジャスミン) の紹介、衛星のモデル、赤青メガネによる立体星空、銀河の星の軌道などを展示しています。	パネル展示 実物・模型展示 映像上映 実験・実演
	<b>②太陽を観る宇宙の眼と地上の眼「天」会場</b> 太陽観測科学プロジェクト <a href="http://solarwww.mtk.nao.ac.jp/jp/ssobs.html">http://solarwww.mtk.nao.ac.jp/jp/ssobs.html</a> 100年にわたる国立天文台の望遠鏡による観測と、ひので衛星をはじめとする宇宙からの観測により、太陽の活動現象の謎に迫るわたしたちの研究をご紹介します。 ※13歳以下の方は、一眼VRデバイスでのVR体験となります	太陽観測科学プロジェクト 熱 パネル展示 実物・模型展示 映像上映 実演 クイズ VR体験
	<b>③研究者に質問してみよう! (15時～19時)</b> 国立天文台の研究者に質問してみよう!	
<b>N2</b> 50センチ公開望遠鏡	<b>15時～19時 50センチ反射望遠鏡で星をみよう! (雨天中止)</b> 惑星や1等星、二重星など、その時見える天体を観望します。曇天時は望遠鏡の見学のみの。 ※ 17時以降の観望には整理券が必要 (整理券の配布は16時50分から50センチ望遠鏡ドーム前で。一人1枚。) ※ 天候によっては整理券を配布しない場合もあります。	施設公開 天体観望
<b>G</b> グラウンド	<b>15時～19時 星空ひろば (雨天中止)</b> 天体望遠鏡や双眼鏡を使って宇宙の姿をのぞいてみよう! 【協力】公益財団法人府中文化振興財団 府中市郷土の森博物館、星空案内人 (星のソムリエみたか)	天体観望

明日、10月14日 (土) は、三鷹・星と宇宙の日の本公開です。施設公開、展示、ミニ講演など様々な企画があります。是非、明日もお越しください。

詳細情報はこちら → <https://www.nao.ac.jp/open-day/2017/>

